

～さつま結び～

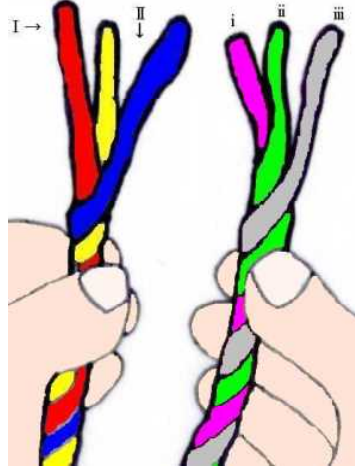
ロープを輪にしたり、つなげるときに用いるさつま結びの方法をご紹介します。

- ・ 1本のロープの両端を『さつま結び』でつなぎロープの輪をつくる。

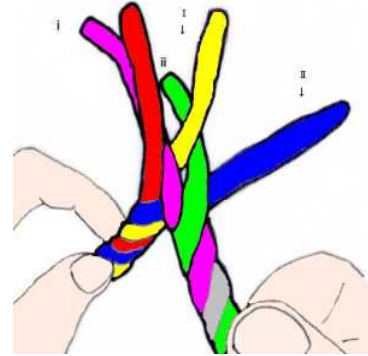
〔さつま結びの作り方〕



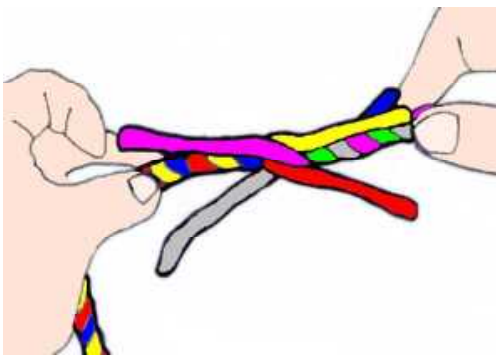
①ロープの両端をそれぞれ 3cm 程度ほぐし（子縄が 3本ずつほどけた状態にして）、図のように持つ。



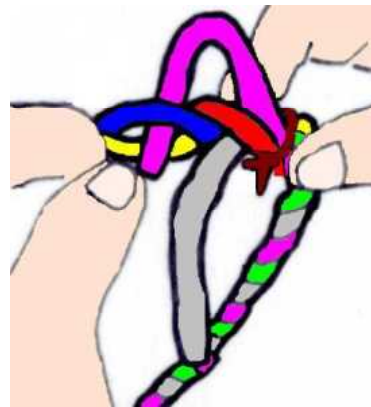
②右手で持ったロープの端を 180° ひねって持ち直す。



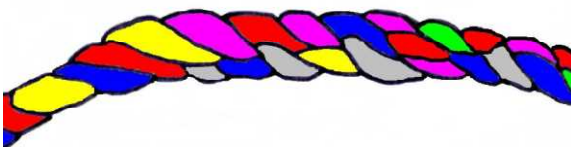
③ほぐしたところまで交叉させる。右手に持ったオレンジの子縄を左手の赤子縄と黄子縄の間に、右手の緑子縄を左手の黄子縄と青子縄の間に入れて交叉させる。



④ロープの撚り方向をあわせて、まっすぐになるように持ち直す。



⑤それぞれ相手のロープの接している子縄を 1本とばし次の子縄に差し込むようにして、飛び出ている子縄をロープに差し込んでいく。



⑥それぞれ 3 周り程度に差し込んで完成。